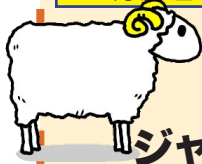


ジャパンプラブ

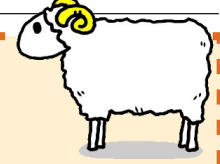
NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

1月度理事会報告



明けましておめでとうございます
 会員の皆様にとってより良い年であります様に祈ります



ジャパンプラブ
 2015年新年会

2月15日午前11時より開催

1月10日に行なわれた1月理事会には上野会長初め9名の理事が参加、日米会内ジャパンプラブ事務所に於いて開かれ、下記の点について討議がなされました。

議題1. 2014年12月末の会計報告

沖山理事より2014年12月末の会計報告があり、収入 \$ 2,157.50 に対して支出 \$ 3,724.61 で差し引き \$ 1,567.11 の赤字であるが現時点での総資産は \$ 15,034.38 となっており特に資金繰りの問題は無い。

但し最近の E-mail の普及に伴い現在迄使用してきた会専用電話 (AT&T) を即刻解約する。これに依り年間約 \$ 800.00 余りの出費を抑える事が出来る。同時に E-mail を使用されない会員の問合せなどは従来の事務所の電話に変えて事務局長 (415) 221-9566 をお願いする。

議題2. 2015年度新年会について

2015年度新年会を2月15日(日)、午前11時より、会場はSF 日本町桑港寺。新年会の食材調達分担等に付いて詳細が検討された。当日は準備の為役員は午前8時迄に桑港寺の会場に集合する。エンターテインメントとして会員に依る個性豊かな“催し”を計画。ご期待を。 (新年会参加申込用紙が同封されています、申し込みをお急ぎください締め切りは2月6日(金)です)

**2015年度
 会員申込締め切り日が
 迫っています、お急ぎください**

12月号ニュースレターに同封されていた「**会員申込書**」に所定の会費を添えて **2015年1月31日** 迄にジャパンプラブ宛にお送りください。尚、今月号には「**新年会の申し込み用紙**」が同封されています、こちらも **2月6日** が締め切り日です。

会計担当からのお願い

12月号に同封しました「**ジャパンプラブ会費**」(継続会員は年会費35ドル)と1月号に同封されています「**新年会**」の参加費(会員は25ドル)の小切手はご面倒でも必ず**別々の小切手**としてください



議題3. その他

• 公認会計士、原田志麻講師に依る米国税務関連講習会は講師のお忙しい税務申告シーズンの後の10月頃を目処に計画し依頼する。

• 本年の総会は7月19日(日曜日)午前11時より South San Francisco の Basque Cultural Center にて施行される事に決定。

• 毎年5月に行われてきたガレージセールは本年は実施しない方向で了承された。

次回2月度理事会は2月7日(土)午後4時より予定、場所はサンマテオ榴木マーケット2階に於いて開催。以上 大隅敏男(事務局)

明けましておめでとうございます。

皆様は既に「新年の決意」を決められていることでしょう。私も元旦には今年はどうな年にしようかと考えることにしています。正直なところ段々と健康で平穏な1年を送ればそれで良いと言った気持ちになってしまっていますが、出来ればもっと大きな目標を持ちたいものです。そんなことを日本で年賀状に書いたところ出版関係をしている友人から電話ががかり、今や世界中で民主主義と資本主義の行き詰まりが顕著になって来ているが、どんな解決策があるか本場アメリカでの論調を教えてくださいと言って来ました。これは私自身の疑問でもありましたので、今年はこのテーマに取り組んでみようかと思っています。

さて、ジャパンプラブとして今年はどうな年にすべきでしょうか。皆様もご存知の通り昨年末、当クラブの創立者の一人でもあり、永く副会長を務められた福光さんが亡くなりました。我々はどれだけ福光さんにお世話になったか分かりませんが、時の流れには抗しようがありません。幸いにして後の体制は何とか出来上がりましたので、災い転じて福となすではありませんが、今年にはジャパンプラブの一つの転換点にしたいと思います。具体的にはこれから色々なアイデアが出てまいります、何れにせよ会員の皆様のご協力がなければ全て絵に描いた餅になってしまいます。

皆様と共に気持ちを新たにしてジャパンプラブの新展開を期待したいと思います。

会長 上野正安

2015年度 新年会のお知らせ

今回から新年会の開催内容を一新し会員同志が楽しく交流出来る様企画されました、同時に準備から当日迄お手伝いいただく会員、理事の負担を軽減して、参加者全員が楽しめる新年会になる様に考えております。

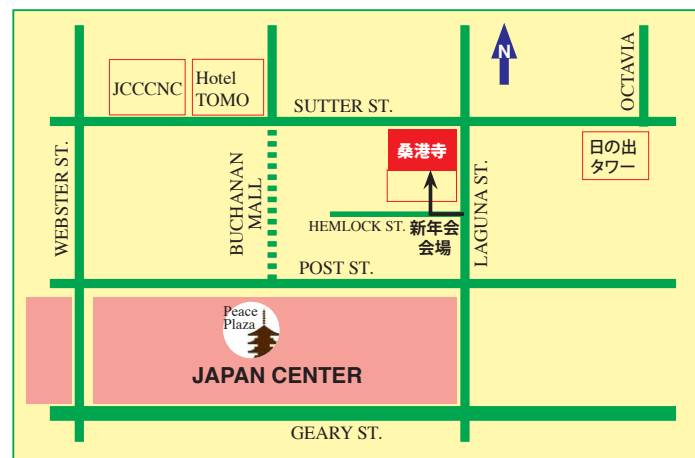
日時: 2014年2月15日(日) 午前11時~午後3時頃

場所: 日本町桑港寺ホール (1691 Laguna St. San Francisco)
会場入り口は建物左側の駐車場部分にあります(案内の掲示が出ています)

会費: 会員25ドル、非会員30ドル(食事、飲み物等を含む)

エンターテイメント: 会員が主体となる楽しい企画を考えております

申し込み用紙がこのニュースレターに同封されています、締め切りは2月6日(金)、お急ぎ申し込みください



会場案内: 桑港寺ホール (1691 Laguna St. San Francisco)
もし当日迷った方は (415) 517-1167 迄お電話ください、ご案内します

年初に当たり、今年も素晴らしい企画を皆さんと共に考えましょう

ジャパクラブでは毎年新しい企画を検討しております、**・新年会・ガレージセール・ゴルフ大会・年次総会・講演会・B.B.Qピクニック**は年中行事として定着しておりますが、この他に会員の皆さんの興味のある企画、講演内容などを考えております。今迄に実行された企画(一部)とその内容です、これらの再開も含めさらに新しいご希望やご意見もお待ちしています。

企画	内容	開催日(過去一部)	皆さんの声をお聞かせください
・バス旅行	ジェームスタウン	2013/5	<p>・バス旅行: 以前には度々催されたバス旅行、経費の高騰などの問題があり暫く開催されませんでした、2013年の久しぶりの企画には多くの方が参加され、楽しんでいただけました。再度この企画を望む声も多くあります。</p> <p>・講演会: 最近開かれた「アメリカ確定申告の基礎知識」では28名もの参加者の活発な質問があり、関心の高さに驚きました。</p> <p>・他の団体との合同イベント: プレザントンにある、日本語学校「さくら学園」との交流が2014年夏から始まり、同様にさらに違うグループとの交流にも広げたいと思います、そして会員の積極的な参加も望まれます。</p> <p>貴方はどんな企画を見たいですか? 知りたいたいですか? やってみたいですか?</p>
・講演会、講習会	災害対策 アメリカの税制について	2009/12 2014/10	
・他の団体、クラブ などとの合同イベント	さくら学園との交流	2014/9, 11	
・見学会	テスラー自動車工場見学	2014/7	
・法律相談(鈴木淳司弁護士)	会員からの質問、相談に答える	適時	
・年金と老後(市川俊治氏)	年金を中心に、国籍選択、老後の設計など	2013/9	
・防災グッズの配布	アメリカ赤十字社から購入して	2009/12	
・情報、お知らせ	領事館からの知らせなど	適時	
・同好会の設置	コーラス・旅行・食べ歩き その他		
・その他	インフルエンザの予防注射 緊急連絡網の整備 日本に永住帰国された元会員との交流 募金、寄付活動(東日本大震災)	2015/12 適時更新 適時 2011/3	



この欄は会員の皆様に開放されたスペースです。貴方のごたわり、旅の想いで、専門的知識など皆さんに伝えたい事をスタイルにこだわらずお寄せください。文字数はおよそ1,000字程度とし、毎月の締め切りは15日です。

「有由有縁」

古川 こういち

「一期一会」と言う言葉はよく耳にする、これは茶道に由来する言葉で茶会に挑む際には、「その機会は二度と繰り返される事の無い、一生に一度の出会いである」と言う事を心得て、亭主・客ともに互いに誠意を尽くす心構えを意味する」とあった。

しかしこの言葉は茶道を離れても、後期高齢者に仲間入りしたいま、私にとって日頃の生活の中で常に大きな意味を持ち、指針となっている。「一期」と言う言葉はもともと仏教語であり人の一生を指す言葉だそうだが、最近もう一つ「有由有縁(ゆうゆうえんと読む)」と言う言葉を知った、川端康成が晩年よく揮毫された言葉だそう、その意味は、「人と人、人とものごととの出会いに偶然はない、すべて理由があって縁を結んでいる」という意味だそうである。

広辞苑によれば「由」とは、「物事のよってきたところ」つまり、「由来、由緒、理由」我々が普段使う言葉で言えば「わけ」であろう。「縁」というのは、「関係」「人と人のつきあい」「ゆかり」という意味で、従って「有由有縁」とは、人と人の出会いは、偶然かもしれないがきっとその関係は単なる偶然でなく、縁があったのではないかと云う事になる。

ジャパクラブに参加して20年、狭いと云われるベイエリアの日本人社会の中にあっても普段の生活の範囲では決して会う機会の無かったであろう多くの素晴らしい方々に会うことが出来た、そしてこれらの出会いは「偶然ではなく、すべて理由があって縁を結んだのだ」と思うと不思議な気がする。昨年暮れ、その「一期」を全うされてジャパクラブの大先輩「福光哲史」さんは逝ってしまった、深い「縁」を残して..... 私はジャパクラブに入りそしてこの中で福光さんを知り、多くの事を学ぶ事が出来た。年頭にあたり今年もどんな人と会うことができるのか楽しみだ、「由」と「縁」がある事を信じて、そして「一期一会」の心を大切にしていきたいと思っている。